事業所名	おひさま	支援プログラム	作成日	R6 年	10 月	12 日

法人（事業所）理念	『あなたが安心して　豊かに暮らせる　社会を創る-インクルーシブなわたしたちの街を実現する-』								
支援方針	・お子さんの人権を尊重することを基本に、安全で楽しく過ごせ、質の高い発達支援の提供に努めます。 ・お子さん一人一人の発達課題に即した療育サービスを児童発達支援計画に基づいて提供し、心身の発達を促すとともに日常技能や集団適応能力の向上を図ります。 ・職員は家族の子育てに関する不安や悩みを受け止め、家庭でのかかわり方について共に考えるとともに、必要な情報の提供に努めます。 ・関係機関と連携を図り、利用者の福祉向上に努めます。 ・児童福祉法及び関係法令を順守し、事業を実施します。								
営業時間	火曜日～金曜日	8 時	10 分から	17 時	40 分まで	送迎実施の有無	なし		
	土曜日	8 時	10 分から	17 時	10 分まで				
	支　援　内　容								
本人支援	健康・生活	・衣類の着脱や食べる事（主におやつ）や飲む事、排泄に関して、取り組む意欲や力を育みます。							
	運動・感覚	・滑り台やトランポリン等の遊具遊びを通して、支える・飛ぶ・遊具の上り下り等の粗大運動の力を育みます。 ・小麦粉粘土やスライム等の感触や製作、絵の具等の遊びを通して、色々な素材や道具に触れて感触を楽しむ力や、道具の使い方等、手先の器用さの広がりを育みます。							
	認知・行動	・設定活動や個別活動の中で、言葉と合わせて目で見て分かる様に伝える工夫の中で、見て分かり楽しむ力を育みます。 ・目や耳からの情報を受け取り、気持ちや行動を調整して活動する力を育みます。 ・物や色、大きさや重さの違い等、教材や実際に体験する中で、物の理解力を広げます。							
	言語 コミュニケーション	・お子さんが使いやすい手段を使用し、大人やお友だちへ伝える経験を通して、表現方法や伝える手段の幅を広げます。 ・お子さんに合わせた伝え方の工夫の中、質問された内容が分かり、相手へ答える力を育みます。 ・言葉と合わせて実際に経験する事や取り組む物を見る事で、言語理解の力を育みます。							
	人間関係 社会性	・お子さんのペースに合わせたグループ活動の中で、お友だちや大人と場所や活動を共有して楽しむ力を育みます。 ・出し物や音楽遊び、日々の遊び等を通して、模倣の意欲と力を育みます。 ・お子さんに合わせた伝え方の中で、お友だちとルールや役割を理解して過ごす事の意欲を育みます。 ・目で見て分かる工夫の中で、生活全般や集団場面でのルール理解の広がりを育みます。							
家族支援	・定期的な個別懇談を行い、お子さんの発達の様子を確認したり、関わり方について一緒に考えます。 ・コミュニケーションや子育て、進路についてなどの学習会や茶話会を開催します。					移行支援	・職員が同席し、学校見学を開催します。 ・書面や直接園や学校を訪問（必要に応じて）して、お子さんの様子等について引継ぎを行います。		
地域支援・地域連携	・かかりつけ医やセラピスト、保健師と連携を取り、お子さんやご家族の様子の共有や関わり方等について確認します。 ・園と連絡会を設け、お子さんの様子や取り組みの内容、これからの課題等について情報を共有します。必要な支援を事業所で行います。					職員の質の向上	・虐待や事故防止、支援等について、必要な研修会や連絡会に参加し、職員間で情報の共有を行い、療育に取り入れます。		
主な行事等	＊行事等 お子さん向け：七夕・夏祭りごっこ・水遊び・色水遊び・感触遊び・シャボン玉遊び・ハロウィン・クリスマス会・お楽しみ会・お誕生会・季節の製作 ご家族向け：茶話会（年2回）・学習会（『コミュニケーションについて』・『子育て』・『進路』・『先輩お母さん』・『就学について』）・学校見学会・就学説明会・療育見学日 ＊クラス体制 親子クラス：３クラス（各５名）　火・木曜日９：３０～１１：１０／火・木曜日１４：００～１５：１０／水・金曜日９：３０～１１：１０ 単独クラス：４クラス（各５名）　水曜日１４：００～１５：１０／金曜日１４：００～１５：１０／土曜日９：３０～１１：１０／土曜日１３：３０～１５：１０								